

目標（11）

自然豊かな魅力あふれる 憩いの場を守り、育てます



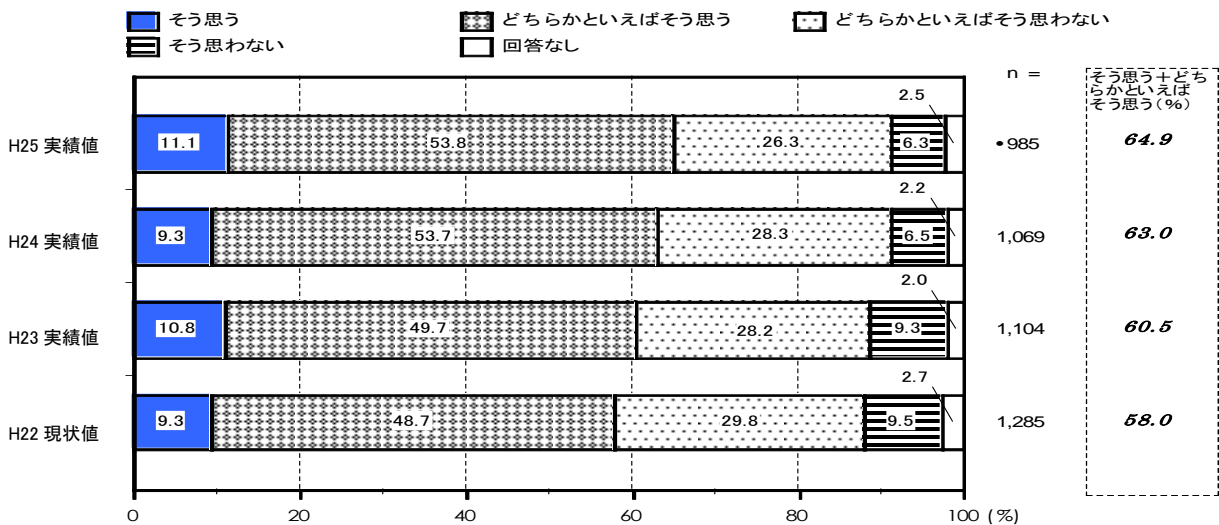
▲「さわたり夢広場」の花壇の手入れ

I. 目標と目標の達成状況

1. 目指す姿	
目標達成に向けての考え方	地域資源や公園・緑地、水辺をネットワークとしてつなぐことにより、地域の魅力向上や自然と調和した都市環境をつくっていきます。
目標が達成された姿	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 公園などが市民の憩いの場として愛されており、「自分たちの公園」という意識が高まっています。 ◇ 四季を通じて心にうるおいと安らぎを与える環境が整い、健康づくりや憩いの場として活用され、笑顔とにぎわいであふれています。 ◇ 町中が花や緑であふれ、鳥や魚が喜ぶ自然環境が保たれています。

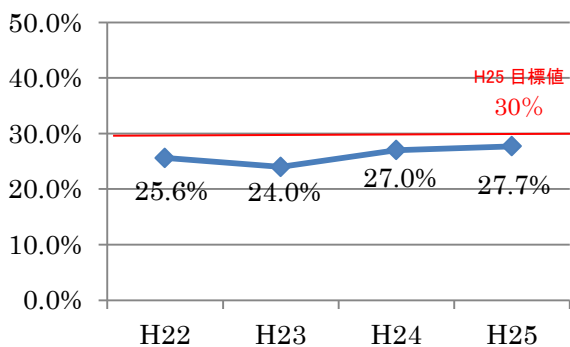
2. 市民意識調査結果

【設問】公園・緑地や水辺など自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てているまちだと思う

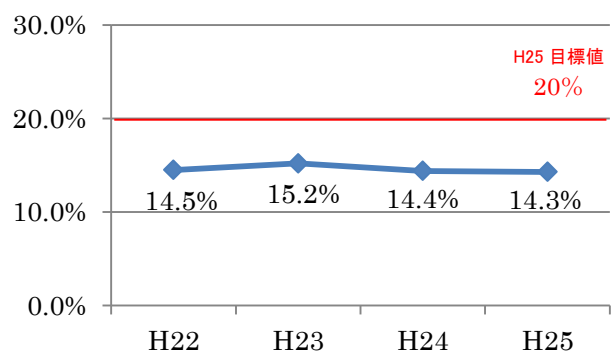


3. 「みんなで目指すまちづくり指標」の状況

1) 公園・緑地、街路樹や水辺空間づくりに参加したことがある人の割合



2) 公園をよく利用する人の割合



4. 「市民意識調査」「みんなで目指すまちづくり指標」結果に対する現状分析（要因・課題等）

- ◆ 指標 1 の「公園・緑地等の空間づくりに参加したことがある人の割合」は増加しているが、目標値には達しなかった。地域活動を通して実施されている、公園清掃、水辺（稗田川）の植栽活動、街路樹里親管理などの取組みの情報の積極的な提供が不足していたのではないと思われる。
- ◆ 公園づくりや水辺の維持管理等に汗を流す市民が増えていくことによって、「自分たちの公園・水辺・緑」という愛着意識が高まるとともに、地域の特性に合った憩いの空間が育まれ、公園等の利用回数の増加にもつながっていく。地域と連携しながら活動の輪を広げていくことが重要である。

II. 目標達成のための主な取組み

こんなことに取り組みます！	何を・どうした	いつ
★衣浦湾の自然環境を保全し、海浜レクリエーションの場として、高浜緑地の整備を進めます。	①衣浦港高浜緑地の造成工事について、公共残土を利用した埋立工事が完了した。	H24.1
	②事業主体である県と「(仮称)高浜緑地」の整備方針の協議を進めた。	H24.4 ～H25.3
	③愛知県（衣浦港務所）の発注で「(仮称)高浜緑地」の多目的広場利用の基本設計を進めた。	H25.4 ～H26.3
☆「高浜市緑の基本計画」に基づき、地域と連携しながら、特性を活かした公園・緑地、街路樹や水辺空間の整備・保全を行います。	①市内のまちづくり協議会、NPO やボランティア団体等と連携し、公園・緑地・街路樹や水辺空間の保全活動を実施した。	H23.4 ～H26.3
	②住民参加型の公園づくりワークショップを実施し、「(仮称)論地どんぐり公園」の基本設計を行った。	H25.3 ～H25.7
	③「(仮称)論地どんぐり公園」ワークショップ最終案を基に、造成工事を発注した。	H26.3

III. 課題と今後の取組みの方向性

課題	今後の取組みの方向性
①高浜緑地上部の有効活用方法の検討 ・整備と並行して、緑地上部の有効活用方法を検討する必要がある。	◇ 地域のボランティア団体や各種スポーツ団体等と連携・調整し、住民意見を踏まえながら、地域の方々に愛され、老若男女の憩いの場となるような緑地の整備・維持管理を検討する。
②高浜ベイサイド計画（高浜貯木場跡地）活用方法の検討 ・愛知県が行う「衣浦港港湾計画の見直し」への繁栄に向けて、「高浜ベイサイド計画」の具体的・効果的となる検討・調査が必要になる。	◇ 「高浜ベイサイド計画」（平成 21 年 3 月改訂）におけるイベント・マリレクリエーションゾーンの事業推進に関する調査検討を進める。
③「自分たちの公園・水辺・緑」という愛着意識を高める取組み ・公園づくりや水辺の維持管理等に汗を流す市民を増やしていく取組みが必要である。	◇ 広報や回覧、チラシなどで、公園づくり等の活動内容・効果等の発信、各種団体への働きかけなどを丁寧に行うことにより、愛着意識を高め、参加者・利用者拡大につなげていく。

IV. 第 6 次高浜市総合計画推進会議 コメント